

VI 調査票

人権に関する県民意識調査のお願い

県民の皆様には、日頃から愛知県の人権施策の推進に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、愛知県では、1997年12月に、差別や偏見のない郷土愛知の実現を目指して、「人権尊重の愛知県を目指して」の宣言を行い、2001年2月には「人権教育・啓発に関する愛知県行動計画」を策定し、学校、地域、家庭、職場等、あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進に取り組んでまいりました。そして、本年4月1日には、全ての人の人権が尊重される社会の実現に寄与することを目的とした「愛知県人権尊重の社会づくり条例」を施行しました。

こうした中、さらに人権施策を進めていくため、人権に関する県民意識調査を実施することといたしました。

この調査は、満18歳以上の県民の皆様の中から、3,000人の方を無作為に選ばせていただき、無記名で御回答いただくものです。

突然のお願いで誠に恐縮ですが、本調査の趣旨を御理解いただき、回答に御協力いただきますようお願いいたします。

なお、回答結果は統計的に処理いたしますので、個人の情報が特定されることはありません。御自身の率直なお考えや御意見を御記入ください。

2022年10月

愛 知 県

【御記入にあたってのお願い】

- ◆このアンケートは、封筒の宛名の御本人が御回答ください。御本人が書くことができない場合は、身近な方が御本人の意見を聞きながら御記入ください。
- ◆アンケート及び返信用封筒に、御住所やお名前を書いていただく必要はありません。
- ◆御記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

10月28日(金)までに、郵便ポストに御投函ください。

【Web 回答について】

- ◆Webでも御回答いただけます。右の二次元コードを読み取っていただくか、「https://www15.webcas.net/form/pub/src/aichi_jinken」を入力し、人権に関する県民意識調査のWebページにアクセスしてください。IDとパスワードを入力し、御回答ください。



ID: a0001

パスワード: zzwyr

Webで回答する場合も**10月28日(金)までに、御回答ください。**

Web調査で御回答いただいた場合、この調査票は返送の必要はございません。

◆御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

愛知県県民文化局 人権推進課 人権相談グループ

電話：052-954-6749（直通） / F A X：052-973-3582

電子メール：jinken@pref.aichi.lg.jp

【質問への御回答方法について】

問A インターネット上で、他人を誹謗中傷する等、人権侵害と甲われるような投稿やウェブページを発見した場合についてお気持ちやお考えに沿った項目の番号のページを見たことがありますか。（○は1つ）

1. 見たことがある
2. 見たことがない

問B 問Aで「1. 見たことがある」と回答した方にお聞きします。

そのような投稿・ページを見つけたとき、どのようにされますか。（○は1つ）

1. 自分とかわかりがなかった
2. そのような投稿・ページを見つけた
3. 反対意見を書き込んだ
4. フォロワーや関係機関に知らせた
5. その他（具体的に：)

問C 人権が尊重される社会を実現するには、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

1. 人権意識を
2. 学校等にお
3. 社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる
4. 社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく
5. その他（具体的に：)
6. 特にない
7. わからない

その他に○印をつけていただいた場合、内容を具体的にお答えください。

それでは、次ページから質問にお答えください。

1. 回答者（あて名）の方についてお聞きします

問A あなたの性別を教えてください。（○は1つ）

- | | |
|--------|-----------|
| 1. 男 | 2. 女 |
| 3. その他 | 4. 答えたくない |

問B あなたの年齢を教えてください。（○は1つ） ※2022年10月1日現在

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 18・19歳 | 2. 20～29歳 |
| 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70歳以上 | |

問C 現在のお仕事で、一番近いものを教えてください。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1. 自営業（農林、商工サービス、建設業等の事業主及び家族従事者） |
| 2. 公務員 |
| 3. 教員 |
| 4. 民間企業・団体の経営者、役員 |
| 5. 民間企業・団体（従業員数100人未満）の勤め人 |
| 6. 民間企業・団体（従業員数100人以上）の勤め人 |
| 7. 臨時雇、パート、派遣 |
| 8. その他の有業者 |
| 9. 家事専業 |
| 10. 学生 |
| 11. 無職（求職中や定年後を含む） |
| 12. その他（ ） |

問D あなたのお住まいの市町村を教えてください。(〇は1つ)

名古屋地域

1. 名古屋市

尾張地域

2. 一宮市 3. 瀬戸市 4. 半田市 5. 春日井市 6. 津島市 7. 犬山市
8. 常滑市 9. 江南市 10. 小牧市 11. 稲沢市 12. 東海市 13. 大府市
14. 知多市 15. 尾張旭市 16. 岩倉市 17. 豊明市 18. 日進市 19. 愛西市
20. 清須市 21. 北名古屋市 22. 弥富市 23. あま市 24. 長久手市 25. 東郷町
26. 豊山町 27. 大口町 28. 扶桑町 29. 大治町 30. 蟹江町 31. 飛島村
32. 阿久比町 33. 東浦町 34. 南知多町 35. 美浜町 36. 武豊町

西三河地域

37. 岡崎市 38. 碧南市 39. 刈谷市 40. 豊田市 41. 安城市 42. 西尾市
43. 知立市 44. 高浜市 45. みよし市 46. 幸田町

東三河地域

47. 豊橋市 48. 豊川市 49. 蒲郡市 50. 新城市 51. 田原市 52. 設楽町
53. 東栄町 54. 豊根村

2. 人権意識について

日本国憲法では、法の下での平等や、職業を自由に選ぶ権利、教育を受ける権利、両性の合意のみに基づき婚姻が成立すること等を人権として保障しています。

この人権に関して、あなたが日頃感じていること、考えていることをお答えください。

問1 人権についてあなたの考えに近いものはどれですか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 非常に重要である | 2. どちらかといえば重要である |
| 3. どちらでもない | 4. どちらかといえば重要でない |
| 5. 重要でない | 6. わからない |

問2 今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない |
| 3. 一概にはいえない | |

問3 あなたは、日本社会における人権侵害や差別は、以前（概ね10年前）に比べ減っていると思いますか。（○は1つ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 減ってきている | 2. あまり変わらない |
| 3. 増えてきている | 4. わからない |

問4 あなたは、この10年程の間に、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問5 問4で「1. ある」と回答した方にお聞きします。

あなたが自分の人権を侵害されたと思ったのは、どんな場合であったかお聞かせください。（○はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられたり、侮辱された |
| 2. 人種、国籍、民族、信条、年齢、性別、性的指向、性自認、社会的身分、門地、障害、疾病等を理由に差別された |
| 3. 地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた |
| 4. 学校において、体罰やいじめ等不当な扱いを受けた |
| 5. 家庭等で、虐待やドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）等不当な扱いを受けた |
| 6. 役所や医療機関、福祉施設等で、不当な扱いを受けた |
| 7. プライバシーを侵害された |
| 8. セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やストーカー行為（特定の人にしつこくつきまとわれること等）を受けた |
| 9. その他（具体的に： _____） |

問6 問4で「1. ある」と回答した方にお聞きします。

その時あなたはどうされましたか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 家族や友人等信頼できる人に相談した | |
| 2. 警察に相談した | 3. 弁護士に相談した |
| 4. 公的機関（法務局・県・市町村役場等）に相談した | |
| 5. 地域の自治会長や民生委員等に相談した | 6. NPO法人等民間団体に相談した |
| 7. 職場の相談窓口相談した | 8. 相手に抗議した |
| 9. 何もできなかった | 10. どうしていいかわからなかった |
| 11. その他（具体的に： _____） | |

問7 日本の社会における人権にかかわる問題として、重要な問題はどれだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 女性の人権
2. 子どもの人権
3. 高齢者の人権
4. 障害者の人権
5. 部落差別（同和問題）
6. 外国人の人権
7. 本邦外出身者に対する不当な差別的言動*（以下「ヘイトスピーチ」という）の問題
8. HIV（エイズウイルス）感染者等の人権
9. 肝炎患者等の人権
10. ハンセン病回復者等の人権
11. 犯罪被害者とその家族の人権
12. インターネット（パソコンやスマートフォン等）による人権侵害
13. ホームレスの人権
14. トランスジェンダー（出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人）の人権
15. 性的指向（異性愛、同性愛、両性愛等）にかかる問題
16. 刑を終えて出所した人の人権
17. 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題
18. 職場における人権
19. 災害時における人権
20. その他（具体的に： _____)
21. 特にない
22. わからない

※ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動…本邦の域外にある国又は地域の出身であることを理由として、本邦外出身者を地域社会から排除することを扇動する不当な差別的言動



ジェンダーギャップ指数

コラム

2022年7月13日、世界経済フォーラム（World Economic Forum：WEF）が世界各国の男女平等の度合いを数値化した「The Global Gender Gap Report 2022」を発表しました。この指数は、「経済」「政治」「教育」「健康」の4つの分野のデータから作成され、日本の結果は調査対象となった**世界146カ国中、116位**。昨年と同じく主要先進国では最下位です。

3. 女性の人権について

問8 女性に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 固定的な性別役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）
2. 職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）
3. セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）
4. ストーカー行為（特定の人にしつこくつきまとわれること等）
5. 結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境
6. ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）
7. 家庭や職場、地域等で、女性の意見が尊重されないこと
8. アダルトビデオやポルノ雑誌等、女性を性の対象物ととらえる社会風潮
9. 強制性交、強制わいせつ等の性犯罪や売買春
10. その他（具体的に： _____)
11. 特にない
12. わからない

4. 子どもの人権について

問9 子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 保護者による子どもへの暴力や育児の放棄等の虐待
2. 大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること
3. 大人が「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと
4. 子どもによる暴力、いじめ、無視等の仲間はずれ
5. インターネット（パソコンやスマホ等）を使ってのいじめ
6. 教師・保育士等による言葉の暴力や体罰
7. 児童買春・児童ポルノ等の対象となること
8. 暴力や性等子どもにとっての有害な情報の氾濫
9. 貧困のために進学や就職が困難になったり、健康な生活ができなかったりすること
10. ヤングケアラー（家事や家族の世話等を日常的に行っている子ども）の問題
11. その他（具体的に： _____)
12. 特にない
13. わからない

5. 高齢者の人権について

問 10 高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|----------|
| 1. 収入が少なく、経済的に自立できないこと | |
| 2. 自分の能力を発揮する機会が少ないこと | |
| 3. 高齢者の意見や行動が尊重されないこと | |
| 4. 交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること | |
| 5. 様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること | |
| 6. 賃貸住宅等への入居が困難なこと | |
| 7. その他（具体的に： _____) | |
| 8. 特にない | 9. わからない |

6. 障害者の人権について

問 11 障害のある人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|-----------|
| 1. 結婚について、周囲から反対されること | |
| 2. 収入が少なく、経済的に自立できないこと | |
| 3. 就職や職場で不利な取り扱いを受けること | |
| 4. 障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと | |
| 5. 障害によって、情報の取得や意見の表明が十分にできないこと | |
| 6. 交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること | |
| 7. 個々の障害の特性に応じた合理的配慮が受けられないこと | |
| 8. 様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること | |
| 9. 賃貸住宅等への入居が困難なこと | |
| 10. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと | |
| 11. じろじろ見られたり、避けられたりすること | |
| 12. その他（具体的に： _____) | |
| 13. 特にない | 14. わからない |

7. 外国人の人権について

問 12 外国人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのは、どのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
2. 習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと
3. ヘイトスピーチ^{*}を受けること
4. 医療、保健、防災等、生活に必要な情報が手に入りにくいこと
5. 賃貸住宅等への入居が困難なこと
6. 公共機関での外国語表示が不十分なこと
7. 結婚について、周囲から反対されること
8. 国籍による偏見や差別があること
9. その他（具体的に： _____)
10. 特にない
11. わからない

※ 定義は問7を参照

問 13 あなたは、ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動について見聞きしたことがありますか。(〇はいくつでも)

1. デモ等を直接見たことがある
2. デモ等の様子をインターネット等で見たことがある
3. テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある
4. 家族、友達等から聞いたことがある
5. 見聞きしたことがない

問 14 あなたは、ヘイトスピーチについてどう思いますか。(〇は1つ)

1. 絶対にやめるべきだと思う
2. よくないことだと思う
3. 何とも思わない
4. 共感するところがある
5. その他（具体的に： _____)
6. わからない

問 15 ヘイトスピーチを解消するためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)

1. ヘイトスピーチを解消するための啓発を充実させる
2. 学校等において、ヘイトスピーチに関する教育を充実させる
3. ヘイトスピーチに対応する相談機関を充実させる
4. 相互理解を深めるため、交流の機会等をつくる
5. 法的規制を強化する
6. その他（具体的に： _____)
7. 特にない
8. わからない

8. HIV(エイズウイルス)感染者等・ハンセン病回復者等の人権について

問 16 HIV(エイズウイルス)感染者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
2. 医療機関で、治療や入院を断られること
3. 本人に無断で、エイズ検査をされること
4. 偏見により差別的な言動を受けること
5. 賃貸住宅等への入居が困難なこと
6. 結婚について、周囲から反対されること
7. その他（具体的に： _____)
8. 特にない
9. わからない

問 17 ハンセン病回復者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
2. ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと
3. 偏見により差別的な言動を受けること
4. 賃貸住宅等への入居が困難なこと
5. 旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること
6. 怖い病気といった誤解があること
7. その他（具体的に： _____)
8. 特にない
9. わからない

9. 犯罪被害者とその家族の人権について

問 18 犯罪被害者とその家族に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること
2. 犯罪行為によって経済的負担を受けること
3. 事件のことについて、周囲にうわさ話をされること
4. 警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
6. 捜査や刑事裁判手続きに、必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと
7. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなったりすること
8. その他（具体的に： _____)
9. 特にない
10. わからない

10. インターネットによる人権侵害について

問 19 インターネット上で、他人を誹謗中傷する等、人権侵害と思われるような投稿やウェブページを発見した場合についてお聞きします。あなたは、そのような内容のページを見たことがありますか。(○は1つ)

1. 見たことがある
2. 見たことがない

問 20 問 19 で「1. 見たことがある」と回答した方にお聞きします。
そのような投稿・ページを見たとき、どのようにされますか。(○は1つ)

1. 自分とかかわりがなかったので、特に何もしなかった
2. そのような投稿・ページは、無視した
3. 反対意見を書き込んだ
4. プロバイダ又は関係機関に知らせた
5. その他（具体的に： _____)

問 21 インターネットによる人権侵害に関して、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

1. プライバシーに関する情報を掲載されること
2. 他人を誹謗中傷する表現を掲載されること
3. 差別を助長する表現を掲載されること
4. 出会い系サイト・コミュニティサイト・SNS 等が、犯罪を誘発する場として利用されていること
5. 捜査対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
6. わいせつ画像や残虐な画像等、有害な情報が掲載されること
7. フェイクニュース（真実ではない情報）や誤った情報が拡散されること
8. その他（具体的に： _____)
9. 特にない
10. わからない

問 22 インターネット上の誹謗中傷等を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. インターネット上の誹謗中傷等を防止するための啓発を充実させる
2. 学校等において、インターネットの正しい利用に関する教育を充実させる
3. インターネット上の誹謗中傷等に対応する相談機関を充実させる
4. プロバイダ等に対し、情報の停止・削除を求める
5. 不当・違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する
6. その他（具体的に： _____)
7. 特にない _____
8. わからない _____



コラム

インターネットと人権

スマートフォンの急速な普及により、いつでもインターネットに接続できるようになり、私たちの生活にとっても身近で大きな存在になったインターネット。一方で使い方を間違えたり、悪意を持って使うことで誰かを傷つけたり、トラブルに巻き込まれてしまうこともあります。近年、インターネットによる人権侵害が増加しています。正しい知識と情報モラルを身につけることが必要です。

11. ホームレスの人権について

問 23 ホームレスに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. ホームレスに対する誤解や偏見があること
2. 通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること
3. 経済的な自立が困難なこと
4. 賃貸住宅等への入居を拒否されること
5. じろじろ見られたり、避けられたりすること
6. 店舗等への入店や施設利用を拒否されること
7. その他（具体的に： _____)
8. 特にない _____
9. わからない _____

12. 性的少数者の人権について

問 24 出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きるトランスジェンダーに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. トランスジェンダーに関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること
2. 学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること
3. 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
4. 学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと
5. 偏見により差別的な言動を受けること
6. 賃貸住宅等への入居が困難なこと
7. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
8. 性自認（自己の性別についての認識）について、本人に無断で他人に伝えられること（アウトティング）
9. その他（具体的に： _____)
10. 特にない
11. わからない

問 25 性的指向（異性愛、同性愛、両性愛等）に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること
2. 学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること
3. 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
4. 同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、社会生活上の様々な不利益（手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等）があること
5. 偏見により差別的な言動を受けること
6. 賃貸住宅等への入居が困難なこと
7. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
8. 性的指向について、本人に無断で他人に伝えられること（アウトティング）
9. その他（具体的に： _____)
10. 特にない
11. わからない

問 26 あなたの家族から、性的少数者だと打ち明けられた場合、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. 抵抗を感じる | 2. どちらかといえば抵抗を感じる |
| 3. どちらでもない | 4. どちらかといえば抵抗を感じない |
| 5. 抵抗を感じない | 6. わからない |


問 27 あなたの身の回り的人(友人、同僚等)から、性的少数者だと打ち明けられた場合、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------------------|
| 1. 抵抗を感じる | 2. どちらかといえば抵抗を感じる |
| 3. どちらでもない | 4. どちらかといえば抵抗を感じない |
| 5. 抵抗を感じない | 6. わからない |

問 28 性的指向及び性自認の多様性に対する理解を深めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 性的指向及び性自認の多様性に対する理解を増進するための啓発を充実させる |
| 2. 学校等において、性的指向及び性自認の多様性に関する教育を充実させる |
| 3. 性的指向及び性自認に関する相談機関を充実させる |
| 4. 公的機関への申請書やアンケートの性別欄を性自認の多様性に配慮したものにする |
| 5. 公共施設や店舗等のトイレや更衣室等について、性的少数者が利用しやすい環境を整備する |
| 6. パートナーシップ宣誓制度 [※] 等、同性カップルを公認する制度をつくる |
| 7. その他(具体的に：) |
| 8. 特にない |
| 9. わからない |

※ パートナーシップ宣誓制度…地方自治体が同性のカップルを「婚姻に相当する関係」と認め、自治体独自の証明書を発行する制度



LGBT

性的少数者とは

コラム

多様な性のあり方の中で、同性愛や両性愛、トランスジェンダーの方等を総称して、性的少数者と表すことがあります。

レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字をとった「LGBT」は、この性的少数者の総称の一つとして使用されている言葉です。

13. 身元調査について

問 29 結婚相手を決めるとき、家柄を問題にすることについて、あなたはどのように
思いますか。(○は1つ)

1. 当然だと思う
2. おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う

問 30 結婚にあたり、家柄や家族状況を調べること(身元調査、聞き合わせ)について、
あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

1. 当然だと思う
2. おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う

問 31 企業が採用選考のとき、本籍地や家庭環境等等を身元調査することについて、
あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

1. 当然だと思う
2. よくないことだが、やむをえないと思う
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う

14. 部落差別・同和問題について

問 32 あなたは、日本の社会に「同和地区」、「被差別部落」等とよばれ、差別を受けて
きた地区があること、あるいは「部落差別」「部落問題」「同和問題」と言われる
問題があることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

問 33 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。

あなたが、部落差別（同和問題）や同和地区について、はじめて知ったのは、いつ頃ですか。（○は1つ）

- | | | |
|------------|--------|--------------|
| 1. 小学校入学以前 | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 大学生 | 6. 社会人になってから |
| 7. 覚えていない | | |

問 34 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。

あなたが、部落差別（同和問題）や同和地区について、はじめて知ったきっかけは、何からですか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 家族から聞いた | 2. 親戚の人から聞いた |
| 3. 近所の人から聞いた | 4. 学校の友だちから聞いた |
| 5. 学校の授業で教わった | 6. 職場の人から聞いた |
| 7. テレビ・ラジオ・新聞・本等で知った | |
| 8. 部落差別（同和問題）の集会や研修会で知った | |
| 9. 県や市町村の広報紙や冊子等で知った | |
| 10. インターネットで知った | |
| 11. その他（具体的に： _____） | |
| 12. 覚えていない | |

問 35 問 34 で「1. 家族から聞いた」と回答した方にお聞きします。

家族のだれから聞きましたか。（○は1つ）

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 祖父母 | 2. 父母 | 3. 配偶者 |
| 4. 兄弟姉妹 | 5. 覚えていない | |

あと少しです。
引き続きよろしくお願ひします。



問 36 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。

あなたは、学校、職場及び地域で部落差別（同和問題）についての教育を受けたり学習をしたりしたことがありますか。（○はいくつでも）

1. 小学校で受けた
2. 中学校で受けた
3. 高校で受けた
4. 大学で受けた
5. 市民対象の講座等で受けた
6. 職場の研修で受けた
7. P T Aや民間団体が主催する研修会で受けた
8. その他（具体的に： _____ ）
9. 覚えていない
10. 受けたことはない

問 37 問 32 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。

部落差別（同和問題）について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。（○はいくつでも）

1. 結婚について、周囲から反対されること
2. 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
3. 差別的な言動を受けること
4. 差別的な貼り紙や落書きをされること
5. 結婚や就職において、身元調査をされること
6. インターネットに差別的な情報を掲載されること
7. 家や土地を購入したり、マンションを建設する際に、同和地区かどうか調べられること
8. その他（具体的に： _____ ）
9. 特にない
10. わからない

<ここからの質問は全ての方がお答えください。>

部落差別（同和問題）は、「同和地区」や「被差別部落」と呼ばれる特定の地域の出身であること等を理由にして、結婚や就職において不利な扱いを受けたり、差別的な言動を受けたりするという日本固有の人権問題です。

2016年12月には、部落差別のない社会を実現することを目的とした「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されています。

問 38 仮に、日頃親しくつきあっている隣近所の人が、なにかのことで同和地区の人であることがわかった場合、あなたはどうしますか。（○は1つ）

1. これまでと同じように親しくつきあう
2. 表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく
3. つきあいは、やめてしまう
4. 自分の方が住居をかわる
5. わからない

問 39 あなたが、家を購入したり、マンションを借りたりする等住宅を選ぶ際に、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を避けることがありますか。（○は1つ）

1. 同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う
2. 同和地区にある物件は避けるが、同和地区と同じ小学校区にある物件は避けないと思う
3. いずれにあってもこだわらない
4. わからない

問 40 お子さんのいる方にお聞きします。

あなたのお子さんの結婚しようとする相手が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどうしますか。（○は1つ）

1. 子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない
2. 親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない
3. 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
4. 絶対に結婚を認めない
5. わからない

問 41 未婚の方にお聞きします。

あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとするとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどうしますか。(○は1つ)

1. 自分の意思を貫いて結婚する
2. 親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する
3. 家族や親戚の反対があれば、結婚しない
4. 絶対に結婚しない
5. わからない

問 42 部落差別(同和問題)の解決に対するあなたの考えに最も近いのはどれですか。
(○は1つ)

1. これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う
2. 自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う
3. 自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う
4. 基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う
5. わからない

15. 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について

問 43 新型コロナウイルス感染症に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 感染者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること
2. 感染者やその家族、関係者等に関して、個人情報や誹謗中傷・デマがインターネット上に拡散されること
3. 医療従事者やその家族がうわさをされたり、誹謗中傷を受けたりすること
4. 医療従事者やその家族が出勤、登校等を拒否されること
5. 県外居住者や県外からの移動者が嫌がらせや非難を受けること
6. 外国人であることを理由として、不当な取扱いを受けること
7. ワクチン未接種であることを理由として、不当な取扱いを受けること
8. その他(具体的に：)
9. 特にない
10. わからない

16. 職場における人権について

問 44 職場における人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 長時間労働が常態化して、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が保てないこと
2. 正規雇用と非正規雇用に待遇の差があること
3. 職場内でパワー・ハラスメント（地位や権限を利用したいじめや嫌がらせ）があること
4. 職場内でセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）があること
5. 採用や昇進等において本人の適正や能力以外の面で評価されること
6. 退職を勧奨されたり、不当に解雇されたりすること
7. 出産・育児・介護に関して、職場の配慮を受けられないこと
8. 障害のある人、性的少数者等に対して、十分な配慮がされていないこと
9. 国籍の違いにより、就職や職場で不利な取扱いを受けること
10. その他（具体的に： _____)
11. 特にない
12. わからない

17. 災害時における人権について

問 45 地震や台風等の災害が起きた場合に、人権上特に問題となるのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 避難生活でプライバシーが守られないこと
2. 避難生活の長期化によるストレスやそれに伴ういさかいが生じること
3. 要配慮者（障害のある人、高齢者、乳幼児等）に対して十分な配慮が行き届かないこと
4. 妊産婦、外国人、性的少数者等に対して十分な配慮が行き届かないこと
5. 支援や被災状況等の必要な情報が行き届かないこと
6. デマや風評等による差別的な言動が起きること
7. その他（具体的に： _____)
8. 特にない
9. わからない

18. 人権尊重の取り組みについて

人権施策を総合的かつ計画的に推進し、もってあらゆる人権に関する課題の解消を図るとともに、全ての人の人権が尊重される社会の実現に寄与することを目的に、「愛知県人権尊重の社会づくり条例（2022年4月1日一部施行・2022年10月1日全部施行）」が制定されました。

問 46 あなたは、愛知県で「愛知県人権尊重の社会づくり条例」が制定されていることを知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 47 人権が尊重される社会を実現するには、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---|-----------|
| 1. 人権意識を高めるための啓発を充実させる | |
| 2. 学校等において人権教育を充実させる | |
| 3. 社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる | |
| 4. 社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく | |
| 5. 人権課題に対応する相談機関を充実させる | |
| 6. 人権にかかわりがある職場に勤める人の人権意識を高める（行政職員、教職員、医療・福祉関係者、警察官、消防士等） | |
| 7. 人権侵害に対する法的規制を強化する | |
| 8. 個人個人自らが人権意識を高めるように努める | |
| 9. その他（具体的に： _____） | |
| 10. 特にない | 11. わからない |

19. 啓発活動への参加、認知について

問 48 愛知県の設置する「あいち人権センター（旧：あいち人権啓発プラザ）」では、人権に関する図書やDVDの貸出、企画展や講演会の開催、人権に関する相談の受付等を行っています。

あなたは、この「あいち人権センター」を知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 知っており、利用したことがある | 2. 知っているが、利用したことがない |
| 3. 知らない | |

問 49 国、県、市町村では、次のような人権に関する啓発を行っています。このうち、あなたが見たり、聞いたり、参加したり、利用したことがあるものはありますか。
(○はいくつでも)

1. 講演会、講座、研修会、シンポジウム
2. 自治体の広報紙や人権情報紙
3. テレビ・ラジオでの啓発広告
4. 駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告
5. 新聞・雑誌広告
6. 公的機関や店頭でのポスター掲示
7. あいち人権センター等の啓発施設の利用
8. 人権啓発冊子
9. インターネットでの情報発信
10. その他（具体的に： _____)
11. 特にない

問 50 あなたは、人権尊重の理解を深めるために、特に効果的な啓発活動は何だと思
いますか。(○はいくつでも)

1. 講演会、講座、研修会、シンポジウムの開催
2. 自治体の広報紙への記事の記載や、人権情報紙の発行
3. テレビ、ラジオ、映画館での啓発広告
4. 駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告
5. 新聞・雑誌広告
6. 公的機関や店頭でのポスター掲示
7. あいち人権センター等の啓発施設の運営
8. 人権啓発冊子の作成、配布
9. インターネットでの情報発信
10. 人権関連図書・DVD等の貸出し
11. 人権に関する研修講師の派遣
12. その他（具体的に： _____)
13. わからない



人権週間

コラム

1948年12月10日、「世界人権宣言」が国連総会で採択されたのを記念し、12月10日を「人権デー」と決めました。人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」とし、愛知県でも人権啓発ポスターの作成、特設サイトの開設等広報啓発活動をはじめとする様々な取り組みを展開しています。

